

●本校の実態を踏まえた学力等に関わる成果と課題

成果	課題
・興味・関心をもって学習に意欲的に取り組んでいる。	・生活体験に差がある。 ・技能の個人差が大きい。 ・学習したことを実生活に結び付け活かすことが難しい。

●本校の実態を踏まえた学年ごとの課題及び改善策

学年	児童の実態及び指導上の課題	具体的な授業改善策
5年生	・生活体験に差がある。 ・技能の個人差が大きい。	・道具・用具が扱えるよう段階的に指導していく。 ・学習したことを家庭でも行うように促す。
6年生	・生活体験に差がある。 ・技能の個人差が大きい。	・学習班の編成を工夫する。 ・学習したことを家庭でも行うように促す。

- ・道具や用具を正しく扱えるよう、5年・6年の2年間を見通して繰り返し指導する。
- ・家庭学習の機会を増やし、学習で学んだことを家庭や実生活で活かせるようにする。